

エルミタージュの丘の対岸に位置するA.O.C. サン ジョゼフ最良の地域
モーヴを代表するトップ ドメーヌが造るエレガントなロゼワイン

VIN DE FRANCE ROSE ET MAUVE



ヴァン ド フランス ローズ エ モーヴ NV Vin de France Rose et Mauve

モーヴ村に位置する畑は東向き、表土が薄い痩せた花崗岩の土壌です。急斜面に位置し、機械を入れることが出来ないため、畑仕事は手作業で行います。完熟した葡萄を畑で選別しながら手摘みで行います。葡萄の房が潰れないよう40kgのケースに入れてセラーに運びます。セラーに運んでから選果テーブルでさらに選別を行います。除梗せず全房のまま空気圧プレスで直接圧搾します。アルコール発酵はステンレスタンクで12度の低温にコントロールしながら行います。熟成は綺麗な澱と共にステンレスタンクで6ヶ月行います。イチゴを思わせる赤い果実の生き生きとしたアロマが広がります。口に含むとふくよかですが、同時に繊細さがあり、とてもフランスのよい味わい、やわらかくエレガントな個性を持っています。

【ロゼ・辛口】 国/地域等：フランス/コート デュ ローヌ

生産者：ピエール エ ジェローム クルソドン

葡萄品種：シラー 熟成：樽で12ヶ月

品番：FC-638/JAN：4935919316385/容量：750ml **¥3,080**(本体価格¥2,800)

『ル ギド アシェット デ ヴァン 2022』にて
「今年のヴィニュロン」
- Les Vignerons de l'année -
としてクルソドンが取り上げられました！



「1815年、ジャン・ヴァルジャン（※）はディーニュの司教からモーヴの古いワインを勧められた。ローヌ川右岸のこの村は、有名なエルミタージュの丘のほぼ反対側にあり、このガイドの初版でも格別としたクルソドンが設立されている。1956年に認定されたAOC サン ジョゼフという名のもとで、花崗岩土壌の急斜面で生まれたワインの評判は、こうした生産者の貢献によって高まった。シラー種からの赤ワインはミネラル感があり、ポテンシャルとフィネスを兼ね備え、アペラシオンの個性を完璧に表現している」
——『ル ギド アシェット デ ヴァン 2022』

※本文では Jean Valjeau と綴られていますが、『Les Misérables』の作品中のエピソードであることから、Jean Valjean として和訳しています。